

令和3年12月23日
学校適正配置推進室

学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

1 中央地域の開催状況等

築山小、中通小学校統合検討委員会は、今後の児童数の推移を見ながら、1年に1回を目途に、協議を継続することとした。

2 東部地域の開催状況等

(1) 第3回広面小、太平小、下北手小学校統合検討委員会【10月25日(月)開催】

ア 主な意見等

- ・太平小PTAとしては、創立150周年を迎えた後の令和7年度の統合を望む。
- ・下北手小PTAとしては、子どもたちの負担を考えると、太平小と足並みをそろえ、令和7年度の統合でお願いしたい。
- ・広面小PTAとしても、令和7年度の統合で受け入れ体制に問題はない。

イ 今回の委員会での確認事項

- ・広面小、太平小、下北手小については、統合時期は令和7年4月1日、使用する校舎は広面小とし、スクールバスを運行することで、地域、保護者ともに最終的に合意する（11月2日合意書調印予定）。
- ・地域協議の第3段階である学校統合準備委員会を設置し、統合に向けた具体的な準備作業を行う。

(2) 第3回太平中、下北手中、城東中学校統合準備委員会【11月17日(水)開催】

ア 主な確認事項

- ・太平地区のバスルートについては、ワゴン車2台2ルートとする。
- ・統合前の交流事業については、引き続き、学校間で調整することとする。
- ・廃校舎の利活用については、太平、下北手の両地区で要望や意見を集約し、次回以降、引き続き検討する。

3 西部地域の開催状況等

(1) 第4回浜田小、豊岩小、下浜小学校統合検討委員会【11月29日(月)開催】

ア 主な意見等

- ・浜田小PTAとしては、前回と意見は変わらず、小規模校という選択肢を残してほしいため、このまま3校での協議を継続したい。
- ・豊岩小PTAとしては、いずれ児童数が減少すると、統合を繰り返すことになるので、3校で足並みをそろえ、日新小の改築に合わせて統合したい。
- ・下浜小PTAとしては、日新小の改築後に統合の検討を進めたいという意見が多いことから、児童数の推移や日新小改築の進捗状況等を見ながら、1年に1回をめぐり、この3校の検討委員会で意見交換したい。

イ 今回の委員会での確認事項

- ・3校統合についての協議は一時休止し、児童数の推移や日新小改築の進捗状況等を見ながら、1年に1回をめぐり、意見交換する。

4 南部地域の開催状況等

南部地域ブロック協議会は、5年後の児童数の推移を見ながら、協議の再開を検討することとした。(令和3年度なし)

なお、協議会の休止中は、再開時期を判断するため、児童数の推移や他地域の検討状況などについて、教育委員会から、地域やPTAの各団体に情報提供することとしている。

5 北部地域の開催状況等

(1) 第2回土崎中、将軍野中学校統合検討委員会【11月5日(金)開催】

ア 主な意見等

- ・今後の生徒数の推移を見ると、令和15年度の統合が妥当ではないか。
- ・統合後に使用する校舎の場所によっては、人数が推計よりも減ることが考えられるため、子どもの成長を重視するのであれば、統合を早めた方がよいのではないか。
- ・中学校の統合の検討にあたっては、小学校の保護者の意見が重要であることから、検討委員会に関係小学校の保護者代表の委員を加えてはどうか。

イ 今回の委員会での確認事項

- ・今回、各委員から出された意見や統合に伴う課題について、各所属団体で情報共有した上で意見集約し、次回、統合時期などについて検討する。
- ・次回の検討委員会から関係小学校の保護者代表を委員に加えることとする。

(2) 第5回土崎小、土崎南小学校統合検討委員会【11月19日(金)開催】

ア 主な意見等

- ・前回、小委員会が提案した学区の見直しについては、統合後に使用する校舎や中学校の統合の方向性により、整理の仕方が異なるため、まずは、校舎に関する意見交換を行いたい。
- ・中学校の統合が決まらないままでは、学区や進学先の課題が残るので、中学校の統合を決めてから、小学校の検討を進めていただきたい。
- ・子どもたちの教育環境を最優先に考え、2校の校舎を比較検討しながら、統合後に使用する校舎を総合的に検討したい。

イ 今回の委員会での確認事項

- ・中学校の統合を待たずに小学校2校の検討を進めることとし、まずは、統合後に使用する校舎について協議する。
- ・今回の協議内容をふまえ、各所属団体で情報共有するとともに意見集約し、次回以降、統合後に使用する校舎について協議する。

(3) 第2回秋田北中、飯島中学校統合検討委員会【11月24日(水)開催】

ア 主な意見等

- ・現時点で統合するとかかなりの学級数になるので、余裕をもって適正規模となる令和15年度を統合のめどとし、この検討を一時休止してはどうか。
- ・秋田北中の1年生が2学級となることが予想される令和11年度が統合のタイミングではないか。
- ・両校ともに、現在は部活動などに支障はないが、今後、生徒数の減少が予想されるので、検討委員会での協議を継続し、年に1、2回程度開催してはどうか。

イ 今回の委員会での確認事項

- ・今回の協議内容をふまえ、各所属団体で情報共有するとともに意見集約し、次回、統合の時期と合わせ、今後の協議の進め方について検討する。

6 河辺地域の開催状況等

河辺地域ブロック協議会は、一旦休止とし、河辺小、戸島小学校統合検討委員会の再開時期である令和5年度に合わせて協議を再開する。(令和3年度なし)

河辺小、戸島小学校統合検討委員会は、令和8年度を目途に統合することを前提に、3年前の令和5年度に検討委員会を開催し、統合後に使用する校舎等について、協議する。

7 雄和地域の開催状況等

雄和地域の小・中学校は、すでに望ましい学校数となっているため、協議会から再開の要請があった場合に開催する。(令和2年度、3年度なし)

8 今後のスケジュール

(1) 学校統合検討委員会

開催日	学校統合検討委員会	地域
1月以降	第2回旭北小、旭南小学校統合検討委員会	中央
	第5回飯島小、下新城小、金足西小学校統合検討委員会	北部
2月以降	第6回土崎小、土崎南小学校統合検討委員会	北部
	第3回土崎中、将軍野中学校統合検討委員会	北部
	第3回秋田北中、飯島中学校統合検討委員会	北部

(2) 学校統合準備委員会

開催日	学校統合準備委員会	地域
1月以降	第1回広面小、太平小、下北手小学校統合準備委員会	東部
	第4回太平中、下北手中、城東中学校統合準備委員会	東部
	第5回秋田西中、豊岩中、下浜中学校統合準備委員会	西部
	第6回上新城小、飯島南小学校統合準備委員会	北部

※上記地域協議については、進捗状況により、順次、開催する。